

進路だより

都立町田の丘学園校長 茂木 裕之
進路指導部 第3号 平成30年7月2日発行

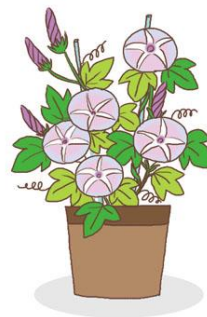
海開き、山開きのニュースに心躍る季節となりました。

5月の後半から7月の始めに掛けて、高等部2年生はインターンシップ、3年生は現場実習と、それぞれが就労という目標に向かって経験を重ねています。

実習を行うに当たって、勤務時間、通勤方法、持ち物など事前の準備がたくさんあります。十分な事前学習を行い、事前面接、通勤練習等を着実にを行うことによりありある実習・インターンシップにしていきたいと考えています。

また、実習をすることで、新たな課題や目標が見えてくるとかと思います。振り返りをしっかり行い、一人一人が自覚をもつとともに課題を御家庭と学校で共有し、毎日の授業や日常生活の指導の中で生かしていきたいと考えています。

さて、今号では、3年生の現場実習の声とA部門のキャリア教育の取組、そして、昨度から取り組み始めた社会貢献活動についてお伝えします。



現場実習を終えて ～生徒たちの声～



A部門高等部2年Mさん

実習先：シャロームの家

5日間という初めての实習でしたが、毎日元気に通うことができました。パッキン作業やボールペンの組立て、パンの外販など多くの貴重な経験をさせていただきました。職員の方々や利用者の皆様が優しく接してくださり感謝しています。

A部門高等部3年Hさん

実習先：沖ワークウエル
(在宅就労に向けた実習)

初めてのことでばかりで戸惑いも多く、電話をしながら作業することはかなり疲れました。「分からないので教えてください」と相手にはっきりとした口調で声の大きさを意識して伝えることができました。正直ミスも多かったのですが、今後メールのやりとりでは宛先や添付ファイルの確認をきちんとやります。

B部門高等部3年Nさん

実習先：株式会社サミット・コルモ
コルモピア菊名店

3年生最初の現場実習では初めての小売りに行きました。仕事内容はハンガーを服にかけること、店内の掃除等でした。仕事が上手くこなせるか不安でしたが、職場の方が優しく話しかけてくださったり教えてくださったりしたおかげで安心して仕事をすることができました。今回の実習で学んだことを生かせる仕事をまたやりたいと思っています。

B部門高等部3年Kさん

実習先：ウィズ町田・なないろ(3階)

10日間、とうふ作りに取り組みました。特に豆腐の原材料、豆乳の計量を担当し、正確に測ることができて高く評価していただきました。そのほか製品のシール貼りなどの仕事、販売など幅広い仕事にも取り組みることができて充実した実習でした。立ち仕事が多かったのですが疲れる様子もなく頑張りました。学校では得られない経験をしてとてもよかったですと思います。

～キャリア教育～ 「A部門高等部 進路学習期間より」

A部門高等部では、5月21日（月）から25日（金）までの5日間を「進路学習期間」とし、各学習グループの課題に応じた学習計画を立て、進路に関する学習を深めました。キャリア教育の観点に基づいた目標を設定し、社会資源を利用したり、卒業後の生活を意識して社会人の話を聞く機会を設けたりしました。

Jグループの社会体験学習では、学校からスクールバスで出発し、唐木田駅で降りて永山駅まで電車に乗って移動しました。車内マナーを意識しつつ、車椅子から降りて友達と隣り合って座る経験もしました。レストランで楽しく食事をしたあとは、スーパーで買物学習をしました。買物の内容は、各家庭から頼まれたもののほか、進路学習期間に行われるクッキー屋とジュース屋の材料をそれぞれ分担して買いました。その材料を使ってクッキーやジュースを手作りし、袋詰めをしたり、お客さんの前でミキサーを回してジュースを渡したり、一人一人が自分の力を発揮することができました。



IV・Vグループはお二人の講師を招いて「社会人の話を聞く会」を開催しました。一人はA部門の卒業生で桜美林大学に通う大学生、もう一人は身体障害のある、企業で働く方でした。大学生の先輩からは、友達を大切にすること、自分から発信していくことの大切さを学びました。社会人の方からは、やりたいと思ったことについて、あきらめずに挑戦し続けることを学びました。お二人とも、周囲の人の力を借りながら、社会の中で自分らしく生きていくことの素晴らしさを伝えてくださいました。



また、IV・Vグループはそれぞれ社会体験学習を行い、特例子会社「エイジェックフレンドリー」とNPO法人「町田ヒューマンネットワーク」を見学しました。エイジェックフレンドリーでは、PC作業の様子を見たり、そこで働く方のお話を聞き、余暇の過ごし方などを伺いました。ヒューマンネットワークでは、一人暮らしを体験できる家を見学させていただき、卒業後の生活をイメージすることができました。それぞれが目標をもって臨み、学ぶことの多い5日間ではなかったでしょうか。高等部A部門では引き続き、授業や行事など学校生活のあらゆる場面を通じてキャリア教育を進めていく予定です。



社会貢献活動

身近な地域の方々との交流、社会貢献を通して自己有用感を育み、様々なことに自信をもって取り組むことができるようになること、そして地域共生社会を目指して!!

◎A部門小学部・中学部
社会福祉法人 東京援護協会 サルビア荘のデイサービスとレクリエーションを通じた交流を行います。

◎B部門中学部
平成30年9月にグランハート内に建設される高齢者施設（社会福祉法人悠々会）との交流や町丘ギャラリーの設置等に向けて準備を進めています。

◎A部門高等部
社会福祉法人悠々会、野津田高校福祉科とポッチャを通しての交流を予定。

◎B部門高等部
社会福祉法人 東京援護協会 町田荘・サルビア荘と定期的な交流
・サービス班 → 飲物の提供による交流
・環境整備班 → 窓や階段の清掃を通じた交流
・事務班 → 事務の請負を通して。
(1学期は納涼祭のチラシの折込み、封入)

◎B部門小学部
一般社団法人 グランハートと定期的な交流
グランハート内にある医療・看護・介護・福祉・薬・食などのサービス提供をする各店舗に月1回程度、児童の作品を展示することを通しての交流を予定。



お世話になっているグランハート

今後、それぞれの活動の様子もお伝えしていきます。

お世話になっている
町田荘・サルビア荘



～地域のイベント情報～



☆公開学習会 『自閉症サポーター養成講座』

【日時】平成30年7月10日（火） 午前10:00～12:00

【場所】町田市民フォーラム 4階 講習室
（町田市原町田4-9-8）

【内容】自閉症という障害は、理解されにくく誤解されやすいため、当事者とその家族は様々な思いを抱えて暮らしています。自閉症という障害とともに当事者とその家族の思いを理解し、御本人たちが困っているときに関係機関に連絡をしてくれる方々が増えていくことを願い、この自閉症サポーター養成講座がはじまりました。興味関心のある方は是非御参加ください。

【お問合せ】

（社福）町田市社会福祉協議会 地域福祉課 中泊・大脇

電話 042-722-4898 e-mail docomo@machida-shakyo.or.jp

（月～金 8:30～17:15の間にお願ひします。）



☆すまいるぷらざ友の会 『第9回 公開セミナー』

【日時】平成30年9月19日（水） 午前9:50～14:40

【場所】町田市民ホール 第4会議室
（町田市原町田4-9-8）

【内容】地域包括ケア推進の今
～利用者・家族と支援者と看護師の本当の連携を如何に深めるか～
心身障がいを視点として

講演 「地域包括医療ケアを進めるには」
まちだ丘の上病院 院長 医学博士 金 良一 氏

講演 「町田市地域包括生活支援の現状と方向」
社会福祉法人悠々会 理事長 陶山 慎治 氏

シンポジウム

「利用者・家族と支援者と看護師の本当の連携を如何に深めるか」

社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会
ニーズセンター花の家 施設長 畠山 史郎 氏

町田市障がい者福祉センター
ひかり療育園 看護師 山田 典子 氏

ナースソリューションたんぽぽ ぴっころもんど
代表理事 看護師 向井まゆみ 氏

【定員】 100名（先着順） ※締切りは9月5日です。

【参加費】 1000円（参加費500円 + 昼軽食・飲み物500円）

【申込み】 氏名と連絡先（電話番号）を記入の上「はがき」でお申込みください。

〒194-0011 町田市成瀬が丘3-1695 手塚方

「すまいるぷらざ友の会」事務局宛 042-796-5052

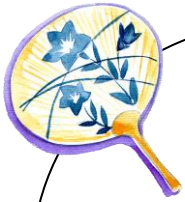


町田の丘学園進路だよりでは、地域の施設や支援機関、保護者の皆様からの情報をお待ちしております。
掲載希望の情報がございましたら、進路指導部までお寄せください。

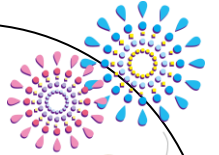
<東京都立町田の丘学園>

【電話】042-737-0570

【FAX】042-737-0580



まちだハッピー夏まつりがやってくる！！



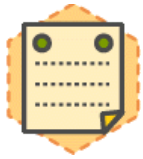
7月22日(土)は夏まつり ですよー！ 今年の日曜日ですっ！！



お違えなくっ！！時間は午後2時から午後5時までです！詳しくは町田の丘学園ホームページを御覧ください！ポスターがダウンロードできます！Twitterを始めましたので、そちらもチェックしてみてください☆

<オリジナルTシャツのデザイン・色が決定>

今年の色は「サックスブルー」と「トロピカルピンク」の2色になります。「ライムグリーン」は夏まつり実行委員のユニホームとなりますので、御了承ください。
夏まつりは、このTシャツの売り上げを基に運営しています。当日販売いたしますので、是非御協力ください！ よろしくお願いいたします！



<つぶやいています。「ツイッター」>

天候による開催情報の他、模擬店やステージ出演団体などの情報をつぶやいていきます！ ツイッターで「まちだハッピー夏まつり」で検索するとすぐ出てきます。ぜひフォローを♪

<今年もやります！田中先生のスープ屋さん>

例年御好評をいただいております「田中先生のスープ屋さん」。今年も初期食の子供たちでも食べられる特製スープを御用意します！ 早く来ないと売り切れちゃうぞー。



<被災地支援>

今年も夏まつりでは被災地支援に取り組みます。これまで支援してきた東北はもちろん、未だ軌道に載らない事業所も多い熊本、そして先日地震による被災を受けた大阪の支援にも力を入れていきます。物産展では、売上げをそのまま被災地の事業所にお支払します。また、募金では「きょうされん」を通して、被災地における障害当事者・通所施設等の支援に直接的に役立てていただきます。御協力ください！

<駐車場について>

- 本校及び近隣駐車場については、本校児童・生徒（A部門及びB部門重・重学級）に駐車券を配布します。また、身体に障害のある方、坂道の歩行が困難な方々には、校門にて担当係が相談に応じ、可能な限り御案内しています。駐車スペースには限りがあるため、駐車券を持っていても駐車できない可能性があります。その際は御容赦ください。
- 健常の方や身体障害のない方については、公共の交通機関での来場をお願いします。
- その他、近隣駐車場の状況を含め、当日の駐車場について御相談がある場合は、以下の担当まで御連絡ください。（卒業生の方など、御不明な点はこちらまで！）

☆連絡先☆ まちだハッピー夏まつり実行委員会

駐車場係 町田の丘学園 A部門中学部 山本 まで FAX 042-737-0580

☆夏まつりは会場内、土足厳禁となっています！

当日は上履き、スリッパを御持参ください！！

※夏まつり全体に関するお問合せは、

町田の丘学園A部門高等部 田中頭一 042-737-0570 までお願いします。